



平成25年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垂水 龍介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 難波 克行

TEL 047-433-5551

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,565	11.6	50		53		43	
24年3月期第1四半期	5,166	15.4	165	191.4	161	238.6	97	295.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 50百万円 (%) 24年3月期第1四半期 96百万円 (528.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.76	
24年3月期第1四半期	6.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	11,881	4,360	36.7	276.20
24年3月期	11,529	4,489	38.9	284.41

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,358百万円 24年3月期 4,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期				5.00	5.00
25年3月期					
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	7.8	70	61.1	70	59.1	30	66.7	1.90
通期	19,500	0.4	300	12.3	300	8.5	160	17.5	10.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	16,060,000 株	24年3月期	16,060,000 株
期末自己株式数	25年3月期1Q	278,747 株	24年3月期	278,747 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	15,781,253 株	24年3月期1Q	15,781,657 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、8月8日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、震災復興需要などを背景として穏やかな回復基調となりましたが、欧州債務危機の長期化や海外経済の減速などから本格的な回復までに至ることなく、雇用情勢や所得環境にも依然として大きな改善は見られず、デフレ傾向が続くなど厳しい状況で推移いたしました。

植物油業界におきましては、今年に入り時間の経過とともに騰勢を強めてきた海外原料価格が高止まりし、原料コストが大幅に増加するなかで、コストに見合う油脂製品価格への改定に努めてまいりましたが、製品の需給状況などから十分な浸透を図ることができず低調に推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズにあわせてきめ細かな営業活動を徹底し主力の食油販売数量は前年を上回る実績を確保するとともに、油脂製品の連産品である油粕につきましても生産にあわせて適切な販売数量を確保することができましたが、ともに前年同期間に比べて販売価格が低下していることを主因として売上高は減少いたしました。

また、収益面におきましては、全社的なコスト抑制に取り組む一方で、海外原料相場などの上昇を反映した適正な価格の実現に取り組んでまいりましたが、デフレ環境のなかで十分な改定を図ることができず、大幅な収益悪化のやむなきに至りました。

その結果、当第1四半期連結会計期間の営業成績は、売上高45億65百万円（前年同四半期は51億66百万円）、営業損失50百万円（前年同四半期は営業利益1億65百万円）、経常損失53百万円（前年同四半期は経常利益1億61百万円）、四半期純損失43百万円（前年同四半期は四半期純利益97百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における資産の部は、118億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億52百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比4億82百万円増加の75億21百万円となりました。主な要因は、仕入債務の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より1億29百万円減少の43億60百万円となりました。主な要因は、当四半期純損失を43百万円計上し、配当金の支払いを78百万円おこなったことと、その他有価証券評価差額金が7百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、期首残高より29百万円減少しましたので、13億12百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は75百万円（前年同四半期は41百万円の使用）となりました。主な増加は、減価償却費89百万円、賞与引当金の増減額73百万円、売上債権の増減額1億68百万円、仕入債務の増減額4億60百万円、主な減少は、税金等調整前四半期純損失53百万円、たな卸資産の増減額5億15百万円、未払消費税等の増減額69百万円、法人税等の支払額71百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は65百万円（前年同四半期は1億49百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は39百万円（前年同四半期は75百万円の獲得）となりました。これは主に借入金の返済による支出であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

国内の一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更します。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は、ありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,431,824	1,402,157
受取手形及び売掛金	3,871,811	3,703,002
商品及び製品	576,598	614,063
仕掛品	434,315	514,216
原材料及び貯蔵品	696,034	1,094,620
その他	140,302	170,845
貸倒引当金	4,373	4,214
流動資産合計	7,146,513	7,494,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	498,401	545,875
機械装置及び運搬具(純額)	1,622,969	1,571,660
土地	1,519,067	1,519,067
その他(純額)	39,249	36,020
建設仮勘定	7,052	23,897
有形固定資産合計	3,686,740	3,696,522
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	162,249	151,009
その他	482,205	491,525
貸倒引当金	3,270	3,293
投資その他の資産合計	641,185	639,242
固定資産合計	4,382,489	4,387,030
資産合計	11,529,003	11,881,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,097,526	3,557,985
短期借入金	1,464,150	1,460,500
未払法人税等	76,684	18,331
賞与引当金	116,392	190,103
その他	540,338	567,856
流動負債合計	5,295,091	5,794,777
固定負債		
長期借入金	778,450	749,700
退職給付引当金	533,408	546,971
役員退職慰労引当金	163,416	164,093
負ののれん	9,577	8,918
その他	259,109	256,766
固定負債合計	1,743,961	1,726,449
負債合計	7,039,052	7,521,226
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,345,781	2,223,353
自己株式	49,371	49,371
株主資本合計	4,462,306	4,339,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,041	18,838
その他の包括利益累計額合計	26,041	18,838
少数株主持分	1,602	1,775
純資産合計	4,489,950	4,360,493
負債純資産合計	11,529,003	11,881,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,166,543	4,565,841
売上原価	4,447,571	4,055,211
売上総利益	718,972	510,630
販売費及び一般管理費	553,757	560,959
営業利益又は営業損失()	165,214	50,328
営業外収益		
受取利息	66	14
受取配当金	1,240	1,270
負ののれん償却額	244	659
受取手数料	385	405
受取補償金	-	6,549
雑収入	8,117	1,835
営業外収益合計	10,054	10,734
営業外費用		
支払利息	11,332	11,214
持分法による投資損失	426	502
支払手数料	-	1,080
その他	1,557	1,026
営業外費用合計	13,316	13,824
経常利益又は経常損失()	161,952	53,418
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	161,952	53,418
法人税、住民税及び事業税	14,107	16,518
法人税等調整額	50,056	26,589
法人税等合計	64,164	10,070
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	97,787	43,347
少数株主利益	614	173
四半期純利益又は四半期純損失()	97,172	43,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	97,787	43,347
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,537	7,202
その他の包括利益合計	1,537	7,202
四半期包括利益	96,250	50,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,635	50,723
少数株主に係る四半期包括利益	614	173

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	161,952	53,418
減価償却費	108,234	89,595
負ののれん償却額	244	659
退職給付引当金の増減額(は減少)	9,221	13,562
賞与引当金の増減額(は減少)	74,075	73,711
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	677	677
貸倒引当金の増減額(は減少)	621	135
災害損失引当金の増減額(は減少)	54,999	-
持分法による投資損益(は益)	426	502
受取利息及び受取配当金	1,307	1,285
支払利息	11,332	11,214
売上債権の増減額(は増加)	415,984	168,808
たな卸資産の増減額(は増加)	449,993	515,951
仕入債務の増減額(は減少)	467,331	460,459
未払消費税等の増減額(は減少)	862	69,948
未払費用の増減額(は減少)	39,515	18,214
その他	21,307	1,870
小計	26,971	157,049
利息及び配当金の受取額	1,301	1,285
利息の支払額	11,360	10,952
法人税等の支払額	4,062	71,862
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,092	75,519
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	339	344
有形固定資産の取得による支出	112,225	61,347
無形固定資産の取得による支出	2,425	-
貸付金の回収による収入	750	750
その他	35,142	4,253
投資活動によるキャッシュ・フロー	149,383	65,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	660,000	662,000
短期借入金の返済による支出	473,000	585,000
長期借入金の返済による支出	112,350	109,400
配当金の支払額	6,156	6,119
その他	6,811	1,472
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,305	39,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	115,171	29,667
現金及び現金同等物の期首残高	1,394,285	1,341,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,279,114	1,312,038

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及び副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。